

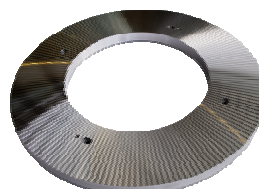
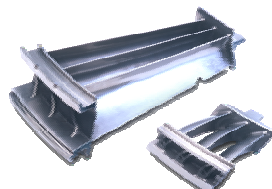
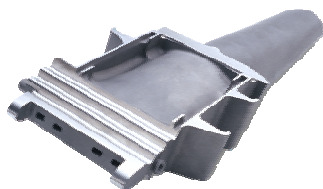
多目的生産型高速グラインディングセンター



スピード・精度において切削をはるかに超えた自動研削システム

大型スチームタービンのプロファイル研削において、切削加工と比較して加工時間 10 分の 1、加工コスト 3 分の 1 の実績。

タービン、自動車・油圧部品、工具・ダイス、一般機械など、メーゲレ社のもたらす加工技術は幅広い分野の生産現場において活躍しています。



多目的生産型高速グラインディングセンター

主な特長

1. モジュラー設計:

MGC(コラム移動型)、MFP(テーブル移動型)、MFR(ロータリー型)の3機種をベースに、テーブルサイズ、研削スピンドルの種類・数などを自由に選択することができるモジュラー設計。

2. 自動化:

砥石ツール自動交換、2軸割り出しヘッド、自動ローディングシステムを選択可能。測定ステーション、洗浄システムなどを加えてのシステム化。

3. 静圧スライド:

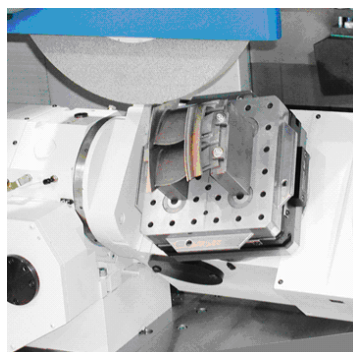
各主要軸を静圧スライドで設計され、更にハイパワー砥石モーターを採用し、インコネルなどの難削材の高速・高精度加工。

4. CDドレス:

常時砥石形状精度を維持し、最適な研削状況を保った加工が可能な連続ドレス(CD)装置。

5. コントローラ:

Fanucを含め、コントローラの選択が可能。



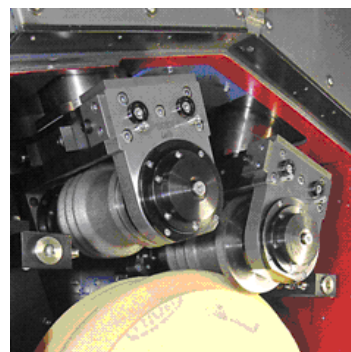
割り出し装置



プロフィール研削加工



ツールチェンジャー



CDドレス